



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION
 OF Y'S MEN'S CLUBS
 CHARTERED 1979

C/O Tochigi YMCA
 2-7-42 Matsubara
 Utsunomiya 320-0041
 JAPAN

THE Y'S MEN'S CLUB OF UTSUNOMIYA

2023年8月1日
 第528号

2023～2024 主題
 国際会長 ウルリック・ラウリドセン
 “Let Your Light Shine”
 「輝かそう、あなたの光を」
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (川越)
 “Be the light for change” 「変革のための光となろう」
 東日本区理事 山田公平 (宇都宮) 「未来のために今、学びと気づきを！
 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
 ※北東部部長 大久保知宏 (宇都宮) 「クラブのミッションを育てよう」
 ※宇都宮クラブ会長 大久保知宏 「ユースと共に活動する一年に」

会長	大久保知宏
直前会長	中込ひろみ
副会長	松本 法判
副会長	遠谷 雅博
会計	座間 裕二
書記	遠谷 雅博
ブリテン	中村 俊幸
担当主事	濱塚 牧人

宇都宮ワイズメンズクラブ8月報

今年度クラブ会長を務めます大久保です。
 今年度はクラブライフの充実を目標に据えて参りますが、コロナの状況や、生活環境や年齢などのライフステージに合ったクラブの形を模索できればと考えております。一年間、よろしくお願ひいたします。

<8月納涼例会プログラム>

日時： 8月10日(木) 18:30～
 会場： ホテルニューイタヤ

開会天鐘	司会進行 山田
ワイズソング	大久保会長
聖句朗読	全 員
会長挨拶	司会者
参加者紹介	大久保会長
キックオフ	司会者
ユース(大学生)およびワイズがめいめいの共同支援を実施することについての論議。	大久保会長
個人アピール	
ハッピーバースデー&ドライブ	
YMCA ニュース	濱塚担当主事
書記報告	遠谷メン
閉会挨拶	松本副会長

参加費:メン・メネット 4,000円

§ 今月の聖句 §

だれに対しても悪に悪を返さず、すべての人の前で善を行うように心がけなさい。できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らさなさい。
 ローマの信徒への手紙 12章 17節～18節

8月の予定

10日(木)第一例会 18:30～ ホテルニューイタヤ
 再度キックオフ例会
 22日(火)第二例会 19:00～ Zoom 例会

9月の予定

12日(火)第一例会 18:30～ ホテルニューイタヤ
 26日(火)第二例会 19:00～ Zoom 例会

★今月のHAPPY BIRTH DAY★

16日 遠谷なつみさん 21日 大谷紘三君
 21日 中込ひろみさん 30日 本多敬子さん

7月例会	出席率	33%	BF	切手	震災支援	シゲドラ
在籍者	27名	広義会員	名	先月	kg	¥0
例会出席	8名	メネット	1名	累計	kg	¥0
メイキャップ	1名	ゲスト	多数	Y3	名	

《7月第1例会報告》

日時：2023年7月11日（火）18:30～

場所：トライ東

参加者（敬称略）

メンバー：大久保、中込、松本、座間、稲葉、山田、濱塚、遠谷 8名

メネット：山田、1名

ゲスト：AYCに行かれるワラビーリーダー、リーダー、リーダーOB、YMCA スタッフ多数

◆料理（BBQ が大雨のため中止となり、BBQ 材料を基に事前準備）焼きそば、焼肉、海鮮焼きなど多数をワイズのメンバーにて、料理し振舞いました。



◆開会天鐘：大久保会長

◆ワイズソング：省略

◆会長挨拶：

ユースと共に活動する一年という主題を掲げた。また、宇都宮クラブは山田理事輩出クラブとして全力で支えなければいけない。今回はAYCに行かれるワラビーリーダーや多くのリーダーにも来ていただき、交流を深めたい。また、Y3にも来ていただいている。コロナも5類相当となり、集まる機会を増やしていきクラブライフの充実を行うことで活性化を図り、例会出席率をあげていきたい。また、北東部大会についてコラッセ福島にて実施し、チャイルドケアを実施する団体との交流を企画している。宇都宮ワイズメンズクラブの皆様にも是非多くの方へ出席いただきたい。

◆歓談

◆ワイズメンズクラブよりつばみへの支援金贈呈式



◆ワイズメンズクラブよりAYCワラビーリーダーへの支援金贈呈式



◆Y3よりワラビーリーダーへの支援金贈呈式



◆山田理事よりリーダーの皆さんへ

東日本区の主題およびユースボランティア活動に対するワイズメンズクラブの方針について触れ、今後交流を図っていくことや、実現したくて障害があることについて是非相談してほしい

◆ワラビーリーダーからワイズメンズクラブ、Y3へのお礼の言葉

今回AYCにてカトマンズへ行くことになった。自分はとても自信がない人間であり、何か変えることによって自分に自信をもつきっかけを作りたかった。今回そのような機会を頂き大変感謝している。またワイズメンズクラブの皆さまをはじめとした皆さまから多大なご支援を賜り真に感謝申し上げます。

◆稲葉さんより結婚ご報告



◆今月のHappy Birth Day

山田メン

◆YMCA ニュースについて

◆閉会点鐘

《6月 第2例会報告》

日時：6月28日（木）19:00～ Zoomにて

参加者：大久保、中込、松本、山田、中村、濱塚、遠谷 7名



◆8月第1例会について

8/10（木）18:30～

納涼例会はさくらんぼ幼稚園の都合で中止
ユースによる支援の原資としたいので奮って参加頂
くよう依頼

場所：ホテルニューイタヤ

参加費：メン・メネット4,000円

出欠締切8/3（木）として7/27（木）出状

① プログラム

- ・キックオフを改めて実施（前回の大雨の影響で）
- ・ユース（大学生）およびワイズがめいめいの共同支援を実施することについての論議。併せてYMCA スタッフのでっさんをゲストと呼べないか声掛けを実施）
- ・参加可能なユースもゲストとして呼び出す予定

◆8月第二例会について

8/22（火）19：00～ZOOMにて

◆ブリテンについて

締切7/31（月）、発送8/2（水）（予定）

23-24 主題は6月理事通信を中村メンにて確認

巻頭原稿：大久保会長

第1例会議事録は遠谷、写真とあわせて（渡辺乙羽さんの写真も掲載）

第2例会議事録は遠谷

北東部評議会報告は大久保会長

東日本区役員会報告は山田理事

YMCA ニュースは濱塚担当主事

◆9/2（土）北東部大会

とちぎYMCA チャリティゴルフは延期とし開催場所を福島市としコラッセ福島（会場キャパ75名、有料参加は60名（約1万円程度を想定）

無料参加は15名でリーダーと福島ワイズメンズクラブの方を想定）で実施。15時～20時（準備11：00～）で実施。会場を予約済み。福島市のチャイルドケア（震災後の心のケア）における福島ワイズメンズクラブのミッションとして設立できないかを検討。栃木の事例として子供の貧困の撲滅にむけてサンタ de ランの事例紹介を行う。その後若者を交えてできることについて論議を行うことを検討中。ZOOMでの配信予定。リーダーの交通費補助について支援を各クラブにお願いする。

《北東部評議会報告》

7月29日、今年度の北東部評議会を開催いたしました。当初、仙台YMCAでのZoom併用のハイブリッド開催を予定しておりましたが、対面での参加者が少なく、Zoomのみでの開催に直前に変更いたしました。委任状提出者が多く参加者は少なかつたものの、活発な意見の交換がなされました。東日本区の山田理事にも臨席いただき、今年度の理事方針について多くの時間を割き説明をいただき、その後質疑応答がなされました。特に理事方針にあるユースアクションについては、留学生と国内のリーダーとの交流など新しい意見も出されました。クラブの今年度の方針予定では、ユニークな活動も多く、他クラブを参考にすることもクラブライフの充実になると思われました。また会員増強についても多くの意見が出され、ワイズ活動とビジネスのフォーカスした北東部主催のビジネス交流などについても意見交換がなされました。議案審議では、決算、予算について積極的な修正も加えられて可決されました。福島での北東部大会についても参加費

などの修正はなされたものの、9月2日、コラッセふくしまでの開催が決議されました。福島市で震災後の子どもたちをケアすることを目的とした、キッズ・ケア・スペースふくしまの主宰者のお話を聞くことを中心に。大会内容をより具体的に詰めることとなりました。宇都宮クラブにて北東部大会のホストをよろしくお願いいたします。

《東日本区から》

いよいよ2023-24年度が始まりました。東日本区理事として、時々、課題や目標などお知らせします。

山田公平

Q：今年度の目標で力を入れたいところは？

一番はユースアクションを東日本区の最重要プログラムにしていきたいということです。昨年は、宇都宮で高校生グループによる子ども食堂がありました。高校生たちが、子どもの貧困問題に関心を持って動き出したこと、子どもたちの状況に少しでも近づいて役立っていききたいという願いが具体的な行動を起こしました。こんな活動を、ユース世代が各地で起こしていくきっかけや支援をワイズがしていく、そんな活動がワイズの願いであり、ワイズの特徴になっていくことを願っています。今年度末から来年度にかけて第2弾を行う予定です。

Q：ワイズ東日本区の人数は減少傾向が進んでいますが、どうして？

2023年7月1日付で東日本区の会員数は725人と発表されました。6か月前の2023年1月1日付の会員数は774名でしたから約50人減少しました。クラブ数も58から56になりました。この減少傾向は10年近く続いています。理事として工夫や新しい発想が必要だと感じています。そんな中で、ユースアクションは、ワイズが区全体でこんなことを目指しているということが会員だけでなく、周りの人達やYMCAの人たちも知れば、応援をしたいという声も上がってくるのではと思います。

《YMCA便り》

《サッカーフェスティバル 2023》

7月29日(土)、子ども60名、大人約80名、リーダー・スタッフ34名の約180名が井頭公園運動広場に集い、とちぎYMCA史上4回目となる、「とちぎYMCAサッカーフェスティバル2023」が開催されました！

とちぎYMCAサッカーフェスティバルは「勝ち負け関係なく、世代を超えて、たくさんの人とサッカーを楽しみ、多くの方とのコミュニケーションの場」となることを目的としています。

今大会は小学生2ブロック、幼児1ブロックの合計10チームと大人チームに分かれてたくさんの試合を行いました。子どもチーム対子どもチームの試合はもちろん、子どもチーム対大人チームの試合も白熱した試合運びが続きました。

子どもたちは、初めて会う友だちとチームを組み、はじめは緊張している様子でしたがゴールが決まれば、みんなで喜び、ゴール決められたら悔しがり、たくさんの気持ちをリーダーやチームメイトと共有していくうちに、仲間意識が芽生えていました。

YMCAでは人格の向上に大切な価値として「**CARING**」(思いやり)、「**HONESTY**」(誠実さ)、「**RESPONSIBILITY**」(責任感)、「**RESPECT**」(尊敬

心)の価値に注目し、YMCAの活動を通して会員の方々へ特に子どもたちに伝えていくため、キャラクターディベロップメント運動を幅広く展開しています。

失敗してしまった仲間には「ドンマイ！ドンマイ！」と声をかけ、ゴールを決めた仲間がいたらその子の近くまで行って拍手やハイタッチ！をする子どもたちの姿がたくさんみることができました！

今後もYMCAのスローガンである「みつかる。つながる。よくなっていく。」のもとサッカープログラムに取り組み、

「ポジティブネットある豊かな社会の実現」を子どもたち、リーダーたち、おうちの方々、地域の方々と共に目指していけたらと思います。



▽めいめい通信

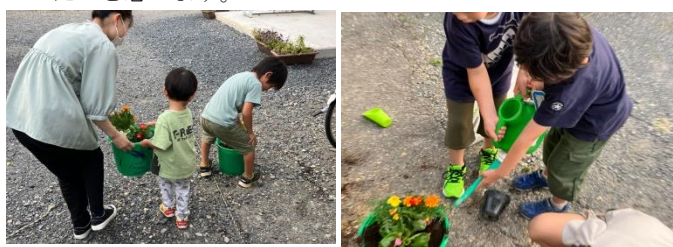
花壇づくり

暑い日が続いていますがめいめいでは子どもたちと一緒に花壇づくりを行いました。子どもたちがそれぞれのプランターに好きな絵をかきいろいろなプランターが出来ました。

花を植える際はマリーゴールド・ペコニアの花を自分で選び、土を敷き詰めて一生懸命花壇づくりを行っていました。子どもたちの中には「小学校でやってるからできるよ」と教えてくれた子がやったことのない子に教えている様子も見られ、子どもたちが一緒に花植え、花壇が完成しました。めいめいに来ると子どもたちが自分の花壇に水をあげる花を育てています。植物を育てることで子どもたちの心も豊かになると嬉しいです。今後はどんな植物を育てていこうか計画中です。

6月の中旬ごろから学習・制作ルームを作りました。ここでは子どもたちが自分の学習や工作など落ち着いて行えるスペースになっています。宿題を持ってきてスタッフやボランティアと一緒にいたり、お絵描きや折り紙など自分の発想で様々なものを作り上げたりしています。子どもが保護者やお友達にお手紙を書き渡している姿は微笑ましく感じられます。今後もこのスペースを使い様々な遊びや学習ができるようにしていきたいと思っています。

これからもめいめいの様子を皆さんにお伝えしていきたいと思っています。



栃木県シルバー大学の川柳クラブ OB
《佐藤隆久メン川柳コーナー》
『纏まらぬ 話にコップ 汗を掻き』